

1. 授業の概要(ねらい)

グローバルなビジネス・シーンで活躍するための英語力を修得することを目指します。積極的に発言できるようになるために、暗唱や声を出す練習に力を入れます。特に、ボランティアでクラス全員の前で会話の役割を分担して発表することを重視します。

2. 授業の到達目標

- 1) ビジネス・シーンでの英語のやり取りを正しく理解できる。
- 2) 臆さずビジネス上の会話に参加できる。
- 3) 自分の考えを論理立てて発言できる。

3. 成績評価の方法および基準

授業への主体的な参加30%(出席率15%、ボランティアな会話発表15%)、事前課題提出40%、期末テスト30%

4. 教科書・参考文献

教科書

松井こずえ著 「ビジネスで1番よく使う英会話」 Jリサーチ出版

5. 準備学修の内容

- 教科書に掲載されている音声ダウンロードを使った予習。
 - 1) 授業範囲のキーフレーズ並びに会話の発音練習を、5回以上。
 - 2) 会話の人物になったつもりで、発音練習を5回以上(暗唱を目指すこと)。
 - 3) 分からない単語は辞書で確認し、理解すること。
 - 毎回の授業開始時に以下を提出。

各授業範囲のChapter 2、3の2つのScenesの英文とその和訳を、本学所定の解答用紙に手書きで書き写したものを。
6. その他履修上の注意事項
- 「3.成績評価の方法および基準」で明らかとなっており、出席率が100%であっても、完成された事前課題の提出・ボランティアな会話発表・期末試験での然るべき成績を欠くと、C以上の成績を獲得することが困難となります。
- 綿密な予習、締切を守り完成された事前課題の提出、積極的な授業への参加で英語力の向上が期待できます。

7. 授業内容

- | | |
|--------|--|
| 【第1回】 | 授業説明
Chapter 1 Unit 1
Chapter 2 Scenes 1 & 2 |
| 【第2回】 | Chapter 1 Unit 2
Chapter 2 Scenes 3 & 4 |
| 【第3回】 | Chapter 1 Unit 3
Chapter 2 Scenes 5 & 6 |
| 【第4回】 | Chapter 1 Unit 4
Chapters 2 & 3 Scenes 7 & 8 |
| 【第5回】 | Chapter 1 Unit 5
Chapter 3 Scenes 9 & 10 |
| 【第6回】 | Chapter 1 Unit 6
Chapter 3 Scenes 11 & 12 |
| 【第7回】 | Chapter 1 Unit 7
Chapter 3 Scenes 13 & 14 |
| 【第8回】 | Chapter 1 Unit 8
Chapter 3 Scenes 15 & 16 |
| 【第9回】 | Chapter 1 Unit 9
Chapter 3 Scenes 17 & 18 |
| 【第10回】 | Chapter 1 Unit 10
Chapter 3 Scenes 19 & 20 |
| 【第11回】 | Chapter 1 Unit 11
Chapter 3 Scenes 21 & 22 |
| 【第12回】 | Chapter 1 Unit 12
Chapter 3 Scenes 23 & 24 |
| 【第13回】 | Chapter 1 Unit 13
Chapter 3 Scenes 25 & 26 |
| 【第14回】 | Chapter 1 Unit 14
Chapter 3 Scenes 27 & 28 |
| 【第15回】 | まとめとテスト |